

風のてのひら

～南高だより No. 138～

令和6年2月27日発行

発行責任者：長崎県立五島南高等学校

校長 西平 耕治

「校長室の窓から」

「ふるさと」を想う心

今月8日に、本校体育館において「ふるさと教育実践報告会」を開催しました。当日は、五島市役所岐宿支所から谷川支所長様、山下様、五島振興局から赤尾地域づくり推進課長様、井上係長様をお招きし、1・2年生が今年一年取り組んだふるさと教育の成果を発表しました。

1年生は、島内企業見学を通して、地元で働く人の実態に触れ、新たに学んだことや感想を発表しました。生徒がインタビューを通して、「働く人の想い」に直接触れたことは、貴重な経験になっていると感じました。「地元医療の発展に貢献するために就職した（五島中央病院）」「五島が無人島になってしまうと聞き、何か貢献できないかと思った（Mitake 合同会社）」「五島の知られていないものを広めるのがやりがい（ごと株式会社）」「五島は若い世代が少ないので残ってほしい（社会福祉法人さゆり会）」等の想いを知ること、生徒たちは、働くことの意義を考えたり、ふるさとの役に立ちたいという想いを高めたりしたのではないのでしょうか。高校生など若い世代が職業を選ぶ観点は、どうしても自分中心（自分が好きなもの、得意なもの）に偏りがちですが、地域や社会の側から自分に「求められる」仕事は何か？という観点も、本校生に伝えていくことが必要だと思いました。

2年生は、昨年12月の修学旅行、京都での班別自主研修での経験を基に、「工芸品」「観光」「接客」「景観」「食文化」の5つの観点で京都と五島を比較し、五島の課題解決に向けたヒントを探る趣旨での発表でした。工芸品班の「安価で気軽なお土産が必要」や、景観班の「観光客が離島旅行に求めていることはのんびりと過ごす時間」といった提案は大変興味深いものでした。また、食文化班の「抹茶スイーツはあまり苦みがなく、出来立てで美味しかった」という感想にも大きなヒントが隠されているように思いました。京都という「和」のイメージを伝える「抹茶」。しかし、見た目の印象とは裏腹に若者が好むフレッシュな味わい…。このあたりのバランスやセンスが絶妙なのかもしれません。今後、研究を進める際には、さらに重点的な「調査」とより深い「考察」を期待しています。

3年生は、今回は資料発表でしたが、1・2年次の学びをもとに五島の課題の解決策を提案してくれました。事前投票の結果、景観班が最優秀賞に輝きました。ユニバーサルデザインの視点で、五島の施設等を調査し、課題を指摘するだけでなく解決策を提案している点が評価されました。また、1・2年生がグループごとに発表した後の質疑応答では、3年生から活発に質問が出されたことも印象に残りました。課題の核心に迫る鋭い質問もあり、参加者がさらに考えを深める機会になりました。1・2年生には、このような3年生の積極的な姿勢を継承してくれることを願っています。

会の最後の講評でも述べましたが、長崎市出身の私からすると、京都も五島も、質の違いはありますが、その魅力（の量）は変わらないように思います。可能性はむしろ五島の方があのではないのでしょうか？ 五島で生まれ育ち、ここをふるさととする人、離島留学生のように五島を第2のふるさととする人、「ふるさと」がある人は本当に幸せだと思います。都会の人にはない特権です。この春、五島から離れる人も、残る人も、「ふるさと」を想う気持ちを忘れず、五島にゆかりがある人同士の、つながり、ネットワークをいつまでも大切にしてくれることを願っています。

地域共生研究発表会

1月26日(金)に地域共生研究発表会を実施しました。全学年の夢トライコース生が、1年間で活動したことを、これまでお世話になった講師の方々への感謝の気持ちを込めて報告しました。1、2年生は島内で行ってきた漁業や畜産業の体験などを、3年生は地域活性化に向けて地元の食材を用いた商品開発の取り組みについて発表しました。どのグループも工夫を凝らし、わかりやすくまとめられました。



ふるさと教育実践報告会

2月8日(木)にふるさと教育実践報告会を実施しました。全生徒が総合的な探究の時間や学校行事を通して、五島を知り、五島の現状や課題を見出し、解決策を考えるなどの活動をしてきました。1年生は五島の企業について、2年生は修学旅行の班別研修において、テーマごとに比較や関連付けをしながら考察したものを発表しました。3年生は五島の課題解決策を考え、グループごとにレポートを完成させました。生徒たちは、これまでに準備してきたものを一生懸命伝えている姿が印象的でした。質疑応答でも活発に質問が行われるなど、緊張感がありながらも、南高らしい実践発表会となりました。



～3月の主な行事予定～

- 1日(金) 卒業証書授与式
- 5日(火) 会場設営(午前日課)
- 6日(水)～8日(金) 自宅学習
- 11日(月) 振替休日
- 12日(火) マナトレ認定テスト 45分授業
- 16日(土) 教科書販売(午前日課)
- 22日(金) 終業式・離任式・大掃除

ご相談やお気づきがありましたらいつでもご連絡ください。

五島南高校

電話 0959-82-0132

FAX 0959-82-0185

